

令和4年7月8日  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
代表取締役社長 野崎 秀則

## **BIM/CIM 成果発表会を開催** **～BIM/CIM 活用を高度化し、価値を創造～**

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（代表取締役社長：野崎秀則）は、2022年7月5日（火）に「BIM/CIM 成果発表会」を開催いたしました。

本発表会は、BIM/CIM 及びこれに関連した DX 技術を活用して、より高い付加価値を提供している業務成果事例を共有し、これから取り組む業務成果に活かすこと、BIM/CIM を活用している技術者が見える化し、人的ネットワークの活用促進に繋げることを目的として行い、当社及びグループ会社の役員約 310 名が参加して開催されました。

当社が直近1年で実施した約 140 件の BIM/CIM 活用業務の中から、構造分野、道路分野、地下構造分野、施設設備分野、河川分野、砂防分野、港湾分野の 7 分野・9 件が発表されました。

- ① BIM/CIM モデルを用いた橋梁概算工事費の自動算出
- ② 橋梁工事での出来形管理
- ③ VR を用いた鉄筋組立検査への BIM/CIM 適用
- ④ 道路事業の事業監理を実現する広域モデル（GIS）と BIM/CIM の連携
- ⑤ トンネル発破騒音のシミュレーションと BIM/CIM モデルの連携
- ⑥ 発注者協議で BIM/CIM モデルを遠隔操作しリアルタイムで CCTV 配置検討を行った事例
- ⑦ 築堤工事における工事用車両による渋滞予測シミュレーションと BIM/CIM モデルの連携
- ⑧ 砂防施設に対する 3 次元管内図の構築
- ⑨ 空港拡張工事に対する制限表面に抵触しない施工計画の立案事例

講評において、野崎秀則社長は、「調査・設計、施工、維持管理の各プロセス単体での取り組みから、事業全体を通じた BIM/CIM の活用へと発展させ、より高い付加価値を提供していく必要がある。そのために本発表会を通じた事例の水平展開を継続するとともに、人材育成にも引き続き注力する。本発表会で BIM/CIM 技術の高度活用が進んでいることが確認できた。今後の技術開発にも大いに期待したい。」と締めくくりました。

今後もオリエンタルコンサルタンツは、社会価値創造企業として、更なる技術力の向上を図り、社会に貢献できるよう技術研鑽して参ります。

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011  
URL: <https://www.oriconsul.com/>  
統括本部 宮内、丸山